

平成24年1月

各都道府県放射線技師会 ご担当者 様

公益財団法人結核予防会結核研究所
所長 石川 信克**第17回国際結核セミナー・世界結核デー記念フォーラム・
平成23年度全国結核対策推進会議のお知らせ**

貴会におかれましては、日頃より結核対策の研修及び研究にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、例年実施しております標記セミナー及び会議を、本年度は下記の要領で開催することとなりました。

つきましては、結核担当者及び関係者の皆さまの積極的なご参加をお願い申し上げます。

記

日 時：平成24年3月1日（木）13:00～19:00 国際結核セミナー・世界結核デー記念フォーラム
3月2日（金）9:15～15:15 全国結核対策推進会議
会 場：ヤクルトホール（東京都港区東新橋1-1-19）
JR新橋駅より徒歩5分、都営浅草線新橋駅1番出口より徒歩1分、
東京メトロ銀座線新橋駅2番出口より徒歩3分

内 容（予定）：別紙のとおり

*詳細情報は結核研究所ホームページ（www.jata.or.jp）に随時更新致します。

参加・資料代：各5,000円（両方参加される場合は10,000円）

対 象：保健医療関係者等

定 員：各500名

申 込 方 法：別紙申込用紙にてFAX、またはEメールでお申込みください。

定員に達した時点で締め切ります。

申 込 先：結核研究所 対策支援部 国内研修担当

FAX：042-492-4600 E-mail：rittraining@jata.or.jp

参 加 通 知：お申し込み頂いた方には、2月上旬を目途に、参加証を随時FAXまたはメールでお送りいたします。その中に参加・資料代の振込先も記載致します。参加不可の場合は申込受付後すぐにご連絡いたします。

ポスター展示：全国結核対策推進会議にてポスターによる活動発表の場を設けます。展示を希望される方は別紙「FAX申込用紙」にご記入ください（10題、締切：2月15日）。詳細はこちらからご連絡致します。なお、展示をされる方（1名）の参加・資料代を無料とさせていただきます。

応募多数の際はお断りする場合があります。ご了承下さい。

*3月1日国際結核セミナー終了後に、「世界結核デー記念フォーラム」を開催致します。こちらは事前申込不要・参加費無料で、広く一般に参加を呼びかける予定です。

あわせてご参加をお待ちしております。

第17回国際結核セミナー <平成24年3月1日(木) 13:00~17:10>**メインテーマ“アジアの中・低まん延国における結核対策”**

世界の最新情報を学びながら、それらを日本の対策に活かすための方策を提言してきた国際結核セミナーも、開始から実に17回を数えるに至りました。今年度のセミナーでは「アジアの中・低まん延国における結核対策」をメインテーマとし、アジアにおける結核の現状や対策の進捗状況、日本が低まん延国となるための方策などを、WHOからの特別講演として取り上げます。シンポジウムでは「リスクグループの早期発見を目指して」と題し、社会経済的弱者に対する取り組みや外国人対策での国際交流協会との連携、不特定多数に対する接触者健診事例など、特に先進的な取り組みや最新の知見をご紹介します。多くの方々のご参加をお待ちしています。

- 特別講演「アジアにおける中・低まん延国対策」 講師：WHO 西太平洋事務局より招聘
- シンポジウム “リスクグループの結核早期発見をめざして”

平成23年度 世界結核デー記念 結核フォーラム <平成24年3月1日(木)17:30~19:00>**メインテーマ“若者にしのび寄る結核—どこにリスクが潜んでいるのか?!”**

結核の新規発病者の半数は70歳以上ですが、20-30代の若い世代も15%を占めています。そこで、結核予防会では結核治療中のタレント JOY さんを「ストップ結核ボランティア大使」に任命し、若年層への啓発に努めています。最近、若者の雇用形態や社会活動の多様さが結核感染の拡大を招いたと思われる集団感染事例が増えてきました。また、単身や常勤会社員が多い若年層はDOTS支援が届きにくく、治療中断を予防するための新たな手立ても必要です。今回の結核フォーラムでは、若年層結核患者の実態調査や様々な形で若者に関わる方々の報告から若者社会の中に潜む結核発病につながるリスクを捉え直し、若者間の結核の連鎖を断ち切る方策を皆さんと一緒に考えたいと思います。

平成23年度全国結核対策推進会議 <平成24年3月2日(金) 9:15~15:15>**メインテーマ“低まん延化に向けた施策の展開”**

新しい予防指針の中で示された、“低まん延化に向けた施策”をどのように行っていくのかを考える機会としました。午前の部では、3つの講演「日本版DOTSの新しい通知について」「IGRAの応用と問題点」「神戸市の分子疫学調査の現状」を予定しています。午後の部では、「地域連携体制の整備」をテーマにシンポジウムを行います。地域連携パスを活用した連携体制については、医療機関および保健所の立場からそれぞれ発表をいただく予定です。さらにボランティアを導入したDOTSや指定医療機関に対するDOTSの調査についての報告があります。今後の新しい事業展開のヒントになることを願い、企画いたしました。ポスターの展示も予定しています。日頃の活動の成果をご発表いただき、ご参加の皆様方の情報及び意見交換の場にしたいと思います。

- 講演「予防指針に基づく施策の展開」
- ポスター展示概要紹介
- シンポジウム “地域連携体制の整備”

※内容の詳細につきましては、結核研究所HPをご覧ください。順次更新してまいります。

第 17 回国際結核セミナー

平成 23 年度全国結核対策推進会議 FAX 申込用紙

送付先 : 公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部 国内研修担当
FAX : 042-492-4600

発信人： TEL： FAX：

「第 17 回国際結核セミナー」と「平成 23 年度全国結核対策推進会議」のご出席希望をお知らせ下さい。どちらか一方の参加も可能です。

(参加希望日に○をつけてください)

出席者氏名・所属	3/1 国際結核 セミナー	3/2 全国結核対 策推進会議

全国結核対策推進会議ポスター展示

(ご希望の方はご記入ください。追ってこちらから詳細をご連絡申し上げます。)

タイトル *案で結構です	
ご所属	お名前
ご連絡先 TEL	